

**【表紙】**

|            |                                     |
|------------|-------------------------------------|
| 【提出書類】     | 四半期報告書                              |
| 【根拠条文】     | 金融商品取引法第24条の4の7第1項                  |
| 【提出先】      | 関東財務局長                              |
| 【提出日】      | 2023年11月10日                         |
| 【四半期会計期間】  | 第44期第2四半期（自 2023年7月1日 至 2023年9月30日） |
| 【会社名】      | 株式会社フォーラムエンジニアリング                   |
| 【英訳名】      | Forum Engineering Inc.              |
| 【代表者の役職氏名】 | 代表取締役社長 佐藤 勉                        |
| 【本店の所在の場所】 | 東京都港区虎ノ門二丁目10番4号                    |
| 【電話番号】     | 03-3560-5505                        |
| 【事務連絡者氏名】  | 執行役員 兼 広報・IR部 ゼネラルマネージャー 蓬田 宏樹      |
| 【最寄りの連絡場所】 | 東京都港区虎ノ門二丁目10番4号                    |
| 【電話番号】     | 03-3560-5505                        |
| 【事務連絡者氏名】  | 執行役員 兼 広報・IR部 ゼネラルマネージャー 蓬田 宏樹      |
| 【縦覧に供する場所】 | 株式会社東京証券取引所<br>（東京都中央区日本橋兜町2番1号）    |

## 第一部【企業情報】

### 第1【企業の概況】

#### 1【主要な経営指標等の推移】

| 回次                         | 第44期<br>第2四半期<br>連結累計期間     |
|----------------------------|-----------------------------|
| 会計期間                       | 自 2023年4月1日<br>至 2023年9月30日 |
| 売上高 (百万円)                  | 15,304                      |
| 経常利益 (百万円)                 | 1,275                       |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 (百万円)     | 856                         |
| 四半期包括利益 (百万円)              | 867                         |
| 純資産額 (百万円)                 | 11,732                      |
| 総資産額 (百万円)                 | 17,791                      |
| 1株当たり四半期純利益 (円)            | 33.14                       |
| 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 (円)     | 32.84                       |
| 自己資本比率 (%)                 | 65.11                       |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー (百万円)     | 1,296                       |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー (百万円)     | 91                          |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー (百万円)     | 1,108                       |
| 現金及び現金同等物の<br>四半期末残高 (百万円) | 10,562                      |

| 回次              | 第44期<br>第2四半期<br>連結会計期間     |
|-----------------|-----------------------------|
| 会計期間            | 自 2023年7月1日<br>至 2023年9月30日 |
| 1株当たり四半期純利益 (円) | 15.92                       |

(注) 1. 当社は第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度に係る主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

#### 2【事業の内容】

当第2四半期連結累計期間において、当社グループ（当社及び当社の関係会社）が営む事業の内容について、重要な変更はありません。なお、2022年10月10日付で設立したCognavi India Private Limitedの重要性が増したため、第1四半期連結会計期間より連結子会社としております。これにより、当社グループは当社（株式会社フォーラムエンジニアリング）、子会社1社により構成されております。また、当連結子会社の報告セグメントにおける区分は、エンジニア派遣・紹介事業となります。

## 第2【事業の状況】

### 1【事業等のリスク】

当第2四半期連結累計期間において、新たな事業等のリスクの発生、又は前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについての重要な変更はありません。

### 2【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

#### (1) 財政状態及び経営成績の状況

当社は、2024年3月期第1四半期より、連結決算に移行しており、同第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しております。そのため前第2四半期累計期間に四半期連結財務諸表を作成していないことから、経営成績の状況、財政状態の状況において前年同四半期及び前期末との比較分析は行っておりません。

#### 経営成績の状況

当第2四半期連結累計期間（2023年4月1日～2023年9月30日）におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行によって経済活動の正常化が進み、雇用・所得環境が改善する中で緩やかな回復基調を示しました。中でも、当社主要顧客である大手製造業の景況感は、原油・原材料価格の高騰による影響がみられるものの、足元で半導体不足の緩和や設備の稼働が改善し、回復基調が鮮明となっております。

このような環境の下、マーケット全体の慢性的人材不足感がさらに強まっており、当社主力のエンジニア派遣サービスへの需要はコロナ以前同様の高い水準に回復しました。前事業年度から引き続き、派遣エンジニア求人広告の掲載内容の見直しや当社社員によるエンジニア社員紹介制度（リファラル採用制度）、退職者のカムバック採用制度等の施策を講じた結果、派遣エンジニアの採用数は前年同期比193名増加しました。また、顧客企業の派遣エンジニア需要拡大により、案件数（派遣エンジニア需要数）は前年同期比1,725件増加した結果、稼働人員数は前年同期比280名増加しました。

理工系学生のための就職支援サービスである「コグナビ 新卒」は、当サービスを利用した学生の内定受諾数が増加したことにより、売上高は前年同期と比べて大きく上回りました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は15,304百万円、営業利益は1,276百万円、経常利益は1,275百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は856百万円となりました。なお、単体における当第2四半期累計期間の業績は、いずれも前年同期を上回っております。

#### (参考) 株式会社フォーラムエンジニアリング単体の経営成績

|        | 2024年3月期<br>第2四半期<br>(百万円) | 2023年3月期<br>第2四半期<br>(百万円) | 対前年同四半期<br>増減率<br>(%) |
|--------|----------------------------|----------------------------|-----------------------|
| 売上高    | 15,304                     | 14,112                     | 8.4                   |
| 営業利益   | 1,352                      | 337                        | 300.7                 |
| 経常利益   | 1,351                      | 329                        | 309.7                 |
| 四半期純利益 | 919                        | 224                        | 309.8                 |

また、当社は、「スキルがつながる世界へ。」をミッションに掲げ、機械・電機系学生の学びやエンジニアが持つスキルと、企業が求めるスキルとのつながりを、人工知能（AI）によって結びつける、独自のマッチングシステム「コグナビ」各サービスの浸透と拡充に取り組んでおります。当社は機電系エンジニア人材市場において、この「コグナビ」のマッチングテクノロジーを駆使し、エンジニアと企業をスキルでつなぐ世界の実現を目指しております。また、新卒理工系学生の就職支援から、転職、人材派遣、教育まで、エンジニアのすべてのキャリアシーンを、「コグナビ」がサポートしてまいります。

エンジニア派遣サービス「コグナビ 派遣」は、顧客企業の需要に確実に応えるべく、稼働人員数の更なる増加に繋げるため、派遣エンジニアの採用強化に取り組んでおります。当第2四半期連結累計期間末時点の稼働人員数は、前年同期と比べ280名増加し、4,137名となりました。

理工系学生のための就職支援サービスである「コグナビ 新卒」は、理工系新卒学生数である約39,000名全てがメーカーに就職し、エンジニアとして働ける世界を実現するため、元メーカーエンジニアの当社社員が講師となり、大学3年生を対象にエンジニアの魅力を伝える「エンジニア職セミナー」を機電系学科のある大学で実施しております。当第2四半期連結累計期間の2024年卒会員数が前年同期比1.5倍となり、当サービスを利用して企業に採用された学生数は当第2四半期連結累計期間末時点で前年同期と比べて約2倍増加しております。

経験者採用向けエンジニア紹介サービスである「コグナビ転職」は、「コグナビ新卒」でメーカーに就職したエンジニアが、やがて転職する際の受け皿となり、この流動機会を捕捉し、中長期には第3の収益の柱とすることを目指してまいります。

エンジニア育成の研修を大学で実施するために両者の連携をサポートするサービス「コグナビ カレッジ」は、大学教授の保有スキルをデータベース化する事で、企業のリスキリング需要に沿った専門性の高い研修を、提携大学にて実施しております。

また、2022年10月に設立した当社の連結子会社であるCognavi India Private Limitedは2023年6月22日、インド初のAI（人工知能）マッチング技術を駆使したジョブポータルサイト「Cognavi（コグナビ）」をオープンいたしました。「Cognavi」はまず、インドの新卒学生と企業を結ぶ就活インフラになることを目指してまいります。

なお、当社グループはエンジニア派遣・紹介事業の単一セグメントであるため、セグメント毎の業績の記載を省略しております。

#### 財政状態の状況

##### （資産）

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は、14,823百万円となりました。その主な内訳は、現金及び預金が10,562百万円、売掛金が3,880百万円であります。固定資産は2,968百万円となりました。その主な内訳は、ソフトウェアが1,205百万円、繰延税金資産が847百万円であります。

この結果、総資産は17,791百万円となりました。

##### （負債）

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は、6,058百万円となりました。その主な内訳は、短期借入金が2,000百万円、賞与引当金が1,750百万円であります。

この結果、負債合計は6,059百万円となりました。

##### （純資産）

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、11,732百万円となりました。その主な内訳は、利益剰余金が12,106百万円であります。

この結果、自己資本比率は65.1%となりました。

#### （2）キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、10,562百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

##### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は1,296百万円となりました。

これは、主に税金等調整前四半期純利益1,275百万円の計上によるものであります。

##### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は91百万円となりました。

これは、主に有形及び無形固定資産の取得による支出85百万円によるものであります。

##### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は1,108百万円となりました。

これは、主に配当金の支払額1,291百万円によるものであります。

#### （3）経営方針・経営戦略等

当第2四半期連結累計期間において、当社グループが定めている経営方針・経営戦略等について重要な変更はありません。

当社グループは、中長期的な企業価値の向上を図るため、資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応をしており、企業価値（株価・時価総額）の向上を経営の重要課題と位置付けています。当社中期経営計画「cognavi Vision2026」最終年度の計画値（営業利益率11.3%、ROE20.0%）の達成と、注力事業への集中及び成長投資の実施、さらに株主還元策としての「安定配当」と「継続的な増配」を方針としています。

(4) 優先的に対処すべき事業上及び財務上の課題

当第2四半期連結累計期間において、当社グループが優先的に対処すべき事業上及び財務上の課題について重要な変更はありません。

(5) 研究開発活動

該当事項はありません。

3 【経営上の重要な契約等】

当第2四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

## 第3【提出会社の状況】

## 1【株式等の状況】

## (1)【株式の総数等】

## 【株式の総数】

| 種類   | 発行可能株式総数(株) |
|------|-------------|
| 普通株式 | 98,400,000  |
| 計    | 98,400,000  |

## 【発行済株式】

| 種類   | 第2四半期会計期間末<br>現在発行数(株)<br>(2023年9月30日) | 提出日現在発行数(株)<br>(2023年11月10日) | 上場金融商品取引所名<br>又は登録認可金融商品<br>取引業協会名 | 内容                                                            |
|------|----------------------------------------|------------------------------|------------------------------------|---------------------------------------------------------------|
| 普通株式 | 26,709,600                             | 26,709,600                   | 東京証券取引所<br>プライム市場                  | 完全議決権株式であり、権利内容に何ら限定のない当社における標準となる株式であります。なお、単元株式数は100株であります。 |
| 計    | 26,709,600                             | 26,709,600                   | -                                  | -                                                             |

(注)「提出日現在発行数」欄には、2023年11月1日からこの四半期報告書提出日までの新株予約権(ストックオプション)の行使により発行された株式数は含まれておりません。

## (2)【新株予約権等の状況】

## 【ストックオプション制度の内容】

該当事項はありません。

## 【その他の新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

## (3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

## (4)【発行済株式総数、資本金等の推移】

| 年月日                      | 発行済株式総数<br>増減数(株) | 発行済株式総<br>数残高(株) | 資本金増減額<br>(百万円) | 資本金残高<br>(百万円) | 資本準備金増<br>減額<br>(百万円) | 資本準備金残<br>高(百万円) |
|--------------------------|-------------------|------------------|-----------------|----------------|-----------------------|------------------|
| 2023年7月1日～<br>2023年9月30日 | -                 | 26,709,600       | -               | 117            | -                     | 129              |

## ( 5 ) 【大株主の状況】

2023年9月30日現在

| 氏名又は名称                                                                                                                                             | 住所                                                                                         | 所有株式数<br>(千株) | 発行済株式(自己<br>株式を除く。)の<br>総数に対する所有<br>株式数の割合<br>(%) |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|---------------------------------------------------|
| 株式会社ラテールホールディングス                                                                                                                                   | 東京都千代田区神田鍛冶町3丁目2-4                                                                         | 9,867         | 38.15                                             |
| 大久保 泉                                                                                                                                              | 東京都港区                                                                                      | 1,999         | 7.73                                              |
| 一般社団法人ラテールネクスト                                                                                                                                     | 東京都港区虎ノ門4丁目3-1                                                                             | 1,892         | 7.32                                              |
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)                                                                                                                            | 東京都港区浜松町2丁目11番3号                                                                           | 1,584         | 6.13                                              |
| 佐藤 勉                                                                                                                                               | 東京都港区                                                                                      | 1,163         | 4.50                                              |
| NORTHERN TRUST CO.(AVFC) RE IEDUC<br>UCITS CLIENTS NON LENDING 15 PCT<br>TREATY ACCOUNT<br>(常任代理人 香港上海銀行東京支<br>店 カストディ業務部)                         | 50 BANK STREET CANARY WHARF LONDON<br>E14 5NT, UK<br>(東京都中央区日本橋3丁目11番1号)                   | 807           | 3.12                                              |
| 株式会社日本カストディ銀行(信託<br>口)                                                                                                                             | 東京都中央区晴海1丁目8-12                                                                            | 756           | 2.93                                              |
| 本畑 弘人                                                                                                                                              | 東京都渋谷区                                                                                     | 532           | 2.06                                              |
| THE HONGKONG AND SHANGHAI<br>BANKING CORPORATION LTD - HONG<br>KONG PRIVATE BANKING DIVISION-<br>CLIENT ACCOUNT<br>(常任代理人 香港上海銀行東京支<br>店 カストディ業務部) | LEVEL 13 HSBC MAIN BUILDING 1<br>QUEEN'S ROAD CENTRAL HONG KONG<br>(東京都中央区日本橋3丁目11-1)      | 532           | 2.06                                              |
| BNY GCM CLIENT ACCOUNT JPRD AC<br>ISG(FE-AC)<br>(常任代理人 株式会社三菱UFJ銀<br>行)                                                                            | PETERBOROUGH COURT 133 FLEET STREET<br>LONDON EC4A2BB UNITED KINGDOM<br>(東京都千代田区丸の内2丁目7-1) | 301           | 1.17                                              |
| 計                                                                                                                                                  | -                                                                                          | 19,440        | 75.16                                             |

(注) 1. 上記のほか、当社保有の自己株式843千株があります。

2. 佐藤勉氏の所有株式数は、本人が全株式を保有する同氏の資産管理会社である株式会社sucreが保有する株式数400千株を含めた実質所有株式数を記載しております。

3. 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)の所有株式数のうち、信託業務に係る株式数は796千株であり、それらの内訳は、投資信託設定分602千株、年金信託設定分193千株となっております。株式会社日本カストディ銀行(信託口)の所有株式数のうち、信託業務に係る株式数は583千株であり、それらの内訳は投資信託設定分567千株、年金信託設定分15千株となっております。

( 6 ) 【議決権の状況】  
【発行済株式】

2023年 9 月30日現在

| 区分                | 株式数 ( 株 )       | 議決権の数 ( 個 ) | 内容                                                 |
|-------------------|-----------------|-------------|----------------------------------------------------|
| 無議決権株式            | -               | -           | -                                                  |
| 議決権制限株式 ( 自己株式等 ) | -               | -           | -                                                  |
| 議決権制限株式 ( その他 )   | -               | -           | -                                                  |
| 完全議決権株式 ( 自己株式等 ) | 普通株式 843,300    | -           | -                                                  |
| 完全議決権株式 ( その他 )   | 普通株式 25,851,300 | 258,513     | 権利内容に何ら限定のない当社における標準となる株式であります。なお、単元株式数は100株であります。 |
| 単元未満株式            | 普通株式 15,000     | -           | -                                                  |
| 発行済株式総数           | 26,709,600      | -           | -                                                  |
| 総株主の議決権           | -               | 258,513     | -                                                  |

( 注 ) 「単元未満株式」の欄には、自己株式 6 株が含まれております。

【自己株式等】

2023年 9 月30日現在

| 所有者の氏名又は名称        | 所有者の住所             | 自己名義所有株式数 ( 株 ) | 他人名義所有株式数 ( 株 ) | 所有株式数の合計 ( 株 ) | 発行済株式総数に対する所有株式数の割合 ( % ) |
|-------------------|--------------------|-----------------|-----------------|----------------|---------------------------|
| 株式会社フォーラムエンジニアリング | 東京都港区虎ノ門二丁目10番 4 号 | 843,300         | -               | 843,300        | 3.16                      |
| 計                 | -                  | 843,300         | -               | 843,300        | 3.16                      |

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

## 第4【経理の状況】

### 1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（2007年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

なお、第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、比較情報は記載しておりません。

### 2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間（2023年7月1日から2023年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（2023年4月1日から2023年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について、有限責任 あずさ監査法人による四半期レビューを受けております。

## 1【四半期連結財務諸表】

## (1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

| 当第2四半期連結会計期間<br>(2023年9月30日) |        |
|------------------------------|--------|
| <b>資産の部</b>                  |        |
| 流動資産                         |        |
| 現金及び預金                       | 10,562 |
| 売掛金                          | 3,880  |
| 有価証券                         | 200    |
| その他                          | 180    |
| 流動資産合計                       | 14,823 |
| 固定資産                         |        |
| 有形固定資産                       | 422    |
| 無形固定資産                       | 1,254  |
| 投資その他の資産                     |        |
| その他                          | 1,308  |
| 貸倒引当金                        | 16     |
| 投資その他の資産合計                   | 1,291  |
| 固定資産合計                       | 2,968  |
| 資産合計                         | 17,791 |
| <b>負債の部</b>                  |        |
| 流動負債                         |        |
| 短期借入金                        | 2,000  |
| 未払金                          | 734    |
| 未払法人税等                       | 470    |
| 賞与引当金                        | 1,750  |
| 役員賞与引当金                      | 7      |
| その他                          | 1,095  |
| 流動負債合計                       | 6,058  |
| 固定負債                         |        |
| その他                          | 0      |
| 固定負債合計                       | 0      |
| 負債合計                         | 6,059  |
| <b>純資産の部</b>                 |        |
| 株主資本                         |        |
| 資本金                          | 117    |
| 資本剰余金                        | 140    |
| 利益剰余金                        | 12,106 |
| 自己株式                         | 800    |
| 株主資本合計                       | 11,564 |
| その他の包括利益累計額                  |        |
| 為替換算調整勘定                     | 20     |
| その他の包括利益累計額合計                | 20     |
| 非支配株主持分                      | 148    |
| 純資産合計                        | 11,732 |
| 負債純資産合計                      | 17,791 |

## ( 2 ) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

## 【四半期連結損益計算書】

## 【第 2 四半期連結累計期間】

( 単位：百万円 )

| 当第 2 四半期連結累計期間<br>( 自 2023年 4 月 1 日<br>至 2023年 9 月30日 ) |        |
|---------------------------------------------------------|--------|
| 売上高                                                     | 15,304 |
| 売上原価                                                    | 10,845 |
| 売上総利益                                                   | 4,458  |
| 販売費及び一般管理費                                              | 3,181  |
| 営業利益                                                    | 1,276  |
| 営業外収益                                                   |        |
| 受取手数料                                                   | 1      |
| 未払配当金除斥益                                                | 2      |
| その他                                                     | 0      |
| 営業外収益合計                                                 | 4      |
| 営業外費用                                                   |        |
| 支払利息                                                    | 2      |
| シンジケートローン手数料                                            | 2      |
| その他                                                     | 0      |
| 営業外費用合計                                                 | 5      |
| 経常利益                                                    | 1,275  |
| 税金等調整前四半期純利益                                            | 1,275  |
| 法人税等                                                    | 432    |
| 四半期純利益                                                  | 842    |
| 非支配株主に帰属する四半期純損失 (    )                                 | 13     |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益                                        | 856    |

## 【四半期連結包括利益計算書】

## 【第2四半期連結累計期間】

(単位:百万円)

当第2四半期連結累計期間  
(自 2023年4月1日  
至 2023年9月30日)

|                 |     |
|-----------------|-----|
| 四半期純利益          | 842 |
| その他の包括利益        |     |
| 為替換算調整勘定        | 24  |
| その他の包括利益合計      | 24  |
| 四半期包括利益         | 867 |
| (内訳)            |     |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 876 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 9   |

## ( 3 ) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

( 単位 : 百万円 )

| 当第2四半期連結累計期間<br>(自 2023年4月1日<br>至 2023年9月30日) |        |
|-----------------------------------------------|--------|
| <b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>                       |        |
| 税金等調整前四半期純利益                                  | 1,275  |
| 減価償却費                                         | 199    |
| 賞与引当金の増減額( は減少 )                              | 171    |
| 役員賞与引当金の増減額( は減少 )                            | 7      |
| 貸倒引当金の増減額( は減少 )                              | 16     |
| 支払利息                                          | 2      |
| シンジケートローン手数料                                  | 2      |
| 売上債権の増減額( は増加 )                               | 156    |
| 未払金の増減額( は減少 )                                | 67     |
| 未払費用の増減額( は減少 )                               | 11     |
| 預り金の増減額( は減少 )                                | 24     |
| その他                                           | 39     |
| 小計                                            | 1,424  |
| 利息及び配当金の受取額                                   | 0      |
| 利息の支払額                                        | 2      |
| 法人税等の支払額                                      | 125    |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー                              | 1,296  |
| <b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>                       |        |
| 有形及び無形固定資産の取得による支出                            | 85     |
| 差入保証金の差入による支出                                 | 8      |
| 差入保証金の回収による収入                                 | 2      |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー                              | 91     |
| <b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>                       |        |
| 非支配株主からの払込みによる収入                              | 167    |
| 自己株式の処分による収入                                  | 15     |
| 配当金の支払額                                       | 1,291  |
| その他                                           | 0      |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー                              | 1,108  |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額                              | 31     |
| 現金及び現金同等物の増減額( は減少 )                          | 128    |
| 現金及び現金同等物の期首残高                                | 10,434 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高                              | 10,562 |

【注記事項】

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

(連結の範囲の重要な変更)

第1四半期連結会計期間より、2022年10月10日付で設立したCognavi India Private Limitedの重要性が増したため、同社を連結の範囲に含めております。なお、同社は当社の特定子会社に該当しております。

(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(四半期連結損益計算書関係)

販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

|            | 当第2四半期連結累計期間<br>(自 2023年4月1日<br>至 2023年9月30日) |
|------------|-----------------------------------------------|
| 給料及び手当     | 971百万円                                        |
| 賞与引当金繰入額   | 214                                           |
| 役員賞与引当金繰入額 | 7                                             |
| 減価償却費      | 199                                           |

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は次のとおりであります。

|           | 当第2四半期連結累計期間<br>(自 2023年4月1日<br>至 2023年9月30日) |
|-----------|-----------------------------------------------|
| 現金及び預金勘定  | 10,562百万円                                     |
| 現金及び現金同等物 | 10,562                                        |

(株主資本等関係)

当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 配当金支払額

| 決議                   | 株式の種類 | 配当金の総額<br>(百万円) | 1株当たり<br>配当額<br>(円) | 基準日        | 効力発生日      | 配当の原資 |
|----------------------|-------|-----------------|---------------------|------------|------------|-------|
| 2023年6月27日<br>定時株主総会 | 普通株式  | 1,290           | 50                  | 2023年3月31日 | 2023年6月28日 | 利益剰余金 |

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の  
末日後となるもの  
該当事項はありません。

3. 株主資本の金額の著しい変動  
該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

当社グループは、エンジニア派遣・紹介事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(収益認識関係)

当社グループの事業セグメントは、エンジニア派遣・紹介事業の単一セグメントであります。主要なサービスの収益を分解した情報は、以下のとおりです。

(単位:百万円)

|                 |                 | 当第2四半期連結累計期間<br>(自 2023年4月1日<br>至 2023年9月30日) |
|-----------------|-----------------|-----------------------------------------------|
| 主要な製品及び<br>サービス | エンジニア<br>派遣サービス | 15,052                                        |
|                 | その他             | 251                                           |
| 合計              |                 | 15,304                                        |

## ( 1 株当たり情報 )

1 株当たり四半期純利益及び算定上の基礎、潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

|                                                                                       | 当第 2 四半期連結累計期間<br>( 自 2023 年 4 月 1 日<br>至 2023 年 9 月 30 日 ) |
|---------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------|
| ( 1 ) 1 株当たり四半期純利益                                                                    | 33.14 円                                                     |
| ( 算定上の基礎 )                                                                            |                                                             |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益<br>( 百万円 )                                                           | 856                                                         |
| 普通株主に帰属しない金額 ( 百万円 )                                                                  | -                                                           |
| 普通株式に係る親会社株主に帰属する四半期<br>純利益 ( 百万円 )                                                   | 856                                                         |
| 普通株式の期中平均株式数 ( 株 )                                                                    | 25,834,268                                                  |
| ( 2 ) 潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益                                                            | 32.84 円                                                     |
| ( 算定上の基礎 )                                                                            |                                                             |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益調整額<br>( 百万円 )                                                        | -                                                           |
| 普通株式増加数 ( 株 )                                                                         | 236,363                                                     |
| 希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後 1 株当<br>たり四半期純利益の算定に含めなかった潜在株式<br>で、前連結会計年度末から重要な変動があったもの<br>の概要 | -                                                           |

## ( 重要な後発事象 )

該当事項はありません。

## 2 【その他】

該当事項はありません。

## 第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

2023年11月10日

株式会社フォーラムエンジニアリング  
取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人  
東京事務所

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 森本 泰行

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 開内 啓行

### 監査人の結論

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社フォーラムエンジニアリングの2023年4月1日から2024年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間（2023年7月1日から2023年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（2023年4月1日から2023年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社フォーラムエンジニアリング及び連結子会社の2023年9月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項が全ての重要な点において認められなかった。

### 監査人の結論の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。四半期レビューの基準における当監査法人の責任は、「四半期連結財務諸表の四半期レビューにおける監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、会社及び連結子会社から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

### 四半期連結財務諸表に対する経営者並びに監査役及び監査役会の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

四半期連結財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき四半期連結財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監査役及び監査役会の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における取締役の職務の執行を監視することにある。

#### 四半期連結財務諸表の四半期レビューにおける監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した四半期レビューに基づいて、四半期レビュー報告書において独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に従って、四半期レビューの過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対する質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続を実施する。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。
- ・継続企業の前提に関する事項について、重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められると判断した場合には、入手した証拠に基づき、四半期連結財務諸表において、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、適正に表示されていないと信じさせる事項が認められないかどうか結論付ける。また、継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、四半期レビュー報告書において四半期連結財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する四半期連結財務諸表の注記事項が適切でない場合は、四半期連結財務諸表に対して限定付結論又は否定的結論を表明することが求められている。監査人の結論は、四半期レビュー報告書日までに入手した証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、企業は継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・四半期連結財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠していないと信じさせる事項が認められないかどうかとともに、関連する注記事項を含めた四半期連結財務諸表の表示、構成及び内容、並びに四半期連結財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示していないと信じさせる事項が認められないかどうかを評価する。
- ・四半期連結財務諸表に対する結論を表明するために、会社及び連結子会社の財務情報に関する証拠を入手する。監査人は、四半期連結財務諸表の四半期レビューに関する指示、監督及び実施に関して責任がある。監査人は、単独で監査人の結論に対して責任を負う。

監査人は、監査役及び監査役会に対して、計画した四半期レビューの範囲とその実施時期、四半期レビュー上の重要な発見事項について報告を行う。

監査人は、監査役及び監査役会に対して、独立性についての我が国における職業倫理に関する規定を遵守したこと、並びに監査人の独立性に影響を与えると合理的に考えられる事項、及び阻害要因を除去するための対応策を講じている場合又は阻害要因を許容可能な水準にまで軽減するためのセーフガードを適用している場合はその内容について報告を行う。

#### 利害関係

会社及び連結子会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

- 
- (注) 1. 上記の四半期レビュー報告書の原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。  
2. X B R L データは四半期レビューの対象には含まれていません。